

1.DPC対象病院に関する事項

- 当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する“DPC対象病院”となっております。
- 医療機関別係数 1.4008
(基礎係数：1.0451、機能係数Ⅰ：0.2643、機能係数Ⅱ：0.0641)

2.入院基本料に関する事項

- 一般病棟入院基本料 急性期一般入院料 1
急性期看護補助体制加算 25対1（5割以上）
一般病棟においては、平均して看護職員1人当たり受け持ち数は7人以内です。また、看護補助職員1人当たりの受け持ち数は25人以内です。
- 障害者施設等入院基本料 10対1入院基本料
障害者病棟においては、平均して看護職員1人当たりの受け持ち数は10人以内です。

- ハイケアユニット入院医療管理料 1
ハイケアユニットにおいては、常時、看護師1人当たりの受け持ち数は4人以内です。
- 回復期リハビリテーション病棟入院基本料 1
回復期リハビリテーション病棟においては、平均して看護職員1人当たりの受け持ち数は13人以内です。また、看護補助職員1人当たりの受け持ち数は30人以内です。
- 地域包括ケア病棟入院料 2
地域包括ケア病棟においては、平均して看護職員1人当たり受け持ち数は10人以内です。また、看護補助職員1人あたりの受け持ち数は25人以内です。
- 当院は患者さんの負担による付き添い看護は認められていません。

3.入院時食事療養に関する事項

- ・入院時食事療養(Ⅰ)入院時生活療養(Ⅰ)に関する届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食は午後6時以降)適温で提供しています。

4.保険外併用療養費制度に関する事項

- ・当院は特定療養費(差額ベッド料、初診加算、180日超など)を徴収していません。

5.保険外負担に関する事項

- ・病衣、おむつ代、洗濯代、診断書料等については、その利用日数や種類により価格が設定されています。詳細は病院内各階の案内掲示板内にあります価格表をご参照下さい。

関東厚生局への届出事項一覧

【基本診療料】

入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）

急性期入院料 1

障害者施設等入院基本料 1 0対1

診療録管理体制加算 1

情報通信機器を用いた診療

療養環境加算

重症者等療養環境特別加算

栄養サポートチーム加算

呼吸器ケアチーム加算

医療安全対策加算 1

医療安全対策地域連携加算 1

感染対策向上加算 1

患者サポート体制充実加算

医師事務作業補助体制加算 2（20対1）

急性期看護補助体制加算（25対1 5割以上）

看護補助体制充実加算 1

救急医療管理加算

特殊疾患入院施設管理加算

認知症ケア加算 3

後発医薬品使用体制加算 2

病棟薬剤業務実施加算

せん妄ハイリスク患者ケア加算

データ提出加算 2 イ

入退院支援加算 1

総合機能評価加算・入退院支援加算

ハイケアユニット入院医療管理料 1

精神疾患診療体制加算

地域医療体制確保加算

地域包括ケア病棟入院料2

看護職員配置加算・看護補助者配置加算

看護補助体制充実加算 1

一般名処方加算

早期栄養介入加算

回復期リハビリテーション病棟入院料1

体制強化加算 1

基幹型臨床研修病院入院診療加算

医療DX推進体制整備加算

【特掲診療料】

がん性疼痛緩和指導管理料

院内トリアージ実施料

救急搬送看護体制加算

ニコチン依存症管理料

遠隔モニタリング加算

（在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料）

検体検査管理加算（Ⅱ）

時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

がん治療連携指導料

肝炎インターフェロン治療計画料

薬剤管理指導料

医療機器安全管理料 1

人工腎臓

導入期加算 1

下肢末梢動脈疾患指導管理加算

脳刺激装置埋込術及び脳刺激装置交換術、

ヘッドアップティルト試験

神経学的検査

小児食物アレルギー負荷試験

CT撮影及びMRI撮影

抗悪性腫瘍剤処理管理加算

外来化学療法加算Ⅰ

無菌製剤処理料

心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)

脳血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)

運動器リハビリテーション料(Ⅰ)

呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)

がん患者リハビリテーション

心臓PM指導管理料の注5に規定する遠隔

モニタリング加算

脊髄刺激装置埋込術及び脊髄刺激装置交換術

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

大動脈バルーンパンピング法（IABP法）

早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術

胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻増設術、腹腔鏡下胃瘻増設術を含む。）

輸血管理料Ⅱ

輸血適正使用加算

人工肛門・人工膀胱造設術術前処置加算

胃瘻増設時嚥下機能評価加算

麻酔管理料(Ⅰ)

経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテル）

遺伝学的検査の注1に規定する基準

手術等に関する事項 【手術に関する施設基準】

2024年施設基準を要する手術の実施件数

件数は2024年1月～12月の実績
2025年3月 病院長

・区分1に分類される手術

手術の件数

ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0
イ	黄斑下手術等	0
ウ	鼓室形成手術等	0
エ	肺悪性腫瘍手術等	0
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	20

・区分2に分類される手術

手術の件数

ア	靱帯断裂形成手術等	0
イ	水頭症手術等	0
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ	尿道形成手術等	0
オ	角膜移植術	0
カ	肝切除術等	0
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0

・区分3に分類される手術

手術の件数

ア	上顎骨形成術等	0
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
エ	母指化手術等	0
オ	内反足手術等	0
カ	食道切除再建術等	0
キ	同種死体腎移植術等	0

・区分4に分類される手術の件数

0

・その他の区分に分類される手術

手術の件数

人工関節置換術	0
乳児外科施設基準対象手術	0
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	50
冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	
経皮的冠動脈形成術	190
急性心筋梗塞に対するもの	24
不安定狭心症に対するもの	5
その他のもの	161
経皮的冠動脈粥腫切除術	0
経皮的冠動脈ステント留置術術	164
急性心筋梗塞に対するもの	21
不安定狭心症に対するもの	5
その他のもの	138